

あいあいあい



総代会を新たな出発点に

理事長 小野瀬裕義

昨年度は3年到達ビジョンの最終年度であり、放牧酪農牛乳や納豆、豆腐等の再開発、被災者支援、脱原発運動、アンテナショップなどを進めてきました。

あいコープの業績は震災後、足踏みを続けてきました。この間、組合員の皆さんや生産者の努力で、ようやく立ち直ってきました。新しい組合員の加入が増えてきたこと、活動に関わる組合員が増えてきたこと、若い組合員の参加が目立ってきたこと等、新しい動きが良い流れを作っています。

それらを反映して、今年度の議案書はイメージを一新しました。具体的な活動が目に見える形でビジュアルに簡潔に紹介されています。方針も伝わってきています。方針も項目に従って簡潔にまとめられ、皆さんが組合員として何をしたら良いか、分かりやすくなっています。

生協の原点は、組合員が活動に参加することです。参加の形態は多彩にあり、商品を購入して、利用して、意見を言う、品質や使い勝手について考える、個人で考えるばかりでなく皆で話し合う、そこから改善策や新しいものが生まれる、それを専従である職員がきちんと形にしていけるサイクルが回ることが大事です。

今年度、3年到達ビジョンの精神を受け継ぎ、40周年に向けて新たなビジョンを作ります。それは、今年度の方針にあるようにあいコープが仲間を増やし組織として力をつけ、「食と農」、「環境とエネルギー」、「地域と福祉」の分野で社会的評価を受ける活動を継続的に行うことです。それは大きくいえば、グローバル資本が地域社会を破壊していくことに対して、地域社会を守る活動にも連なります。職員も世代交代を進めており、今年度の総代会を新たな出発点にしたいと思います。

活動に参加することです。参加

2015年度 活動予定

組合員活動は今年も楽しい企画がいっぱい!! みんなの参加をまっけてるよ!!



Wa ! わあ祭り実行委員会

今年も第27回Wa! わあ祭りを10月25日(日)に卸商センターサンフェスタにて開催します。

今年度は「あいごはんを広めるお祭り」「子どもと楽しめるお祭り」を方針に取り組みたいと思います。

あいコープの生産者が一堂に会し、その味をその場で味わえ、生産者の熱い思いを肌で感じることが出来るお祭りです。組合員活動もたくさん知ることが出来ますよ。

こんなお祭りがいいなというアイデア大募集です。どんどんお寄せください。ぜひお祭り実行委員会に参加してみませんか。毎月第4火曜日に日の出町センターにて定例会を実施予定です。お祭り当日のサポータースタッフも募集する予定です。お気軽にご参加ください。



担当理事
木口裕美

組合員、生産者、職員
力を合わせてみんなで今年
のWa! わあ祭りを、盛り
上げていきましょう。

石けん環境委員会

石けん環境委員会では、今年度は基本に戻って「石けん」をテーマに一年間委員会活動を行っていきます。

テレビCMや雑誌で宣伝されている合成洗剤ではなく、「どうして石けんなのか?」。また石けんの使いこなし方も学んでいき、各地区委員会や石けん委員会ニュースでお知らせしていきたいと思えます。

4月定例会ではDVD学習会を行い、5月には廃油から石けんを作っている「わはわ広瀬」にお邪魔して粉せっけん(さいかち)の製造過程を見学させていただきました。

今後は、7月と10月に石けんメーカーによる石けん学習会、9月には東京農工大の高田秀重先生をお招きしプラスチックごみによる海洋汚染について環境学習会を開催します。

また、昨年に続き「香料」の問題や、布おむつ、布ナプの普及活動も行っています。



担当理事
佐藤美恵

(第4金曜日に日の出町
センターで定例会を行
っています。いつでも
見学可です。)

脱原発・エネシフ委員会

本年度はこれまでの活動を振り返り、キャラバンやニュース、エネシフカフェなどを通じて多くの方と交流ができるような活動を進めていきたいと考えています。

映画上映会：内容は委員会の映画チームが現在検討中。みなさんと一緒に考えたいことを盛り込んだ映画を上映したいです。

脱原発・エネシフキャラバン：昨年好評だった節電アクションや省エネ鍋布団の取組、そして原子力発電、最終処分場、再処理工場などについてお話しする機会を沢山持たたいです。サークルや学校、団体の集まり等へ自由にお声掛けください。可能な限り、出張いたします!

あいコープふくしまとの交流：隣県であり、長年お付き合いしてきたあいコープふくしまの組合員、理事の方々と委員会の立場から交流し、お話を聞かせていただく機会を設けたいと考えております。

一緒に活動しませんか! オブザーバ参加も歓迎です!



担当理事
砂子啓子

あいごらんど運動推進委員会

今年度のあいごらんど運動は、「みんなであいごはん」企画を各地区で開催します。みんなのあいごはんアイデア集(第1集、第3集)の中から料理を選び生産者をお呼びして組合員の皆さんと共に作り、試食し、語り合います。奮ってご参加下さい。



担当理事
高橋千佳

詰まった一冊なので
ぜひ注文してください
ね。

あい農委員会

大郷の交流田での「田んぼに行こう」は5月の田植え、6月の草取り、7月には田んぼの生きもの調べ、9月に稲刈りと4回の企画に参加者を募集します。七郷のあいコープ体験圃場では年間登録で「畑に行こう」を4回行います。

またあい農委員会は
体験圃場で週一回の
農作業を行っています
です。お気軽に参加し
てみてください。



大人の社会科連続講座

今年のテーマは、「平和・人権・地域福祉」です。私達は日本を「戦争をする国」にしたいと思いません。政府は「憲法を変えて参戦したいのか?」と思うような安保法案を閣議決定し、夏までの成立を目指しています。今が正念場です。

6月30日(火) 平和学習会を開催します。講師にお迎えする戦災と復興を語り継ぐ会の小野寺哲さんは、「世界の国々が共存していく方向をひとりひとり考えることが大事です。物を言える国になっているのに言わないのは、おかしなこと。言わなければ、国のいいなりになる。それが先の戦争です。」と言われました。お話を伺った



担当理事
鈴木智子

後にはディスカッション
の時間を設けます。お友
達とお誘いあわせのうえ
是非ご参加ください。

ながめやま牧場バスツアー

こんにちは! 事業部供給課泉A・B地区担当の佐藤好則です。私たちは10月3日に「ながめやま牧場見学ツアー」を企画しています。今年のテーマは「ふれあい」です。仔牛にエサをあげたり、乳絞りをしたりと、十分に牛さんと触れ合ってください。また、私たち職員もみなさんと同じく「ふれあい」させて頂く企画を準備します。このツアーであなとも「パスちゃん博士」になれる



担当職員
佐藤好則

まず! 牛乳が好きな
方も、そうではない方
も、ぜひふるって参
加ください!

GMフリーゾーン 全国交流会

2016年3月5、6日に、*GMフリーゾーン全国交流会を宮城県で開催することになりました。それに向けて今年度の組合員活動では、随所で遺伝子組み換え(以下GM)問題を知り、考えるきっかけをちりばめていきたいと思っています。

7月8日(水)にGMナタネの自生調査報告とGMの現状を知る講演会を開催し、その後も最新の映画『パパ、遺伝子組み換えってなあに?』の上映会開催や生産者と共にGMフリーゾーンを広げる活動も広がっていく予定です。

GMナタネが、皆さんの家のそばに咲いている事を想像してみてください。その花粉が飛んで、畑の作物と交雑してしまう事を考えてみてください。普段気にすることのないGM作物ですが、実はかなり身近な問題なのです。是非一緒に、GM作物で汚染が広がらない方法を考えていきましょう。

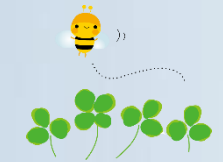


担当理事
高野恵美子

※GMフリーゾーン
遺伝子組み換え作物が
栽培されていない地域
のこと。この運動には
GM作物を作らない農
家以外に食品業者、流通
業者、消費者もフリーゾ
ーン宣言をして参加す
ることが出来る。

あいコープは、原発のない社会を目指します。

国の政策もエネルギーの使い方、私たちの選択で変えていけるんだ!



3.11の原発事故を受けて、同年6月に「子どもたちの未来の為に脱原発を進める委員会」が発足しました。放射能汚染の状態がはっきりしなかった当初は70名もの委員が空間線量の測定から活動をはじめ、様々な活動を行ってきました。昨年度、「脱原発・エネシフ委員会」に名前が変わり、引き続き多角的に活動を続けています。



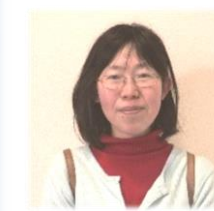
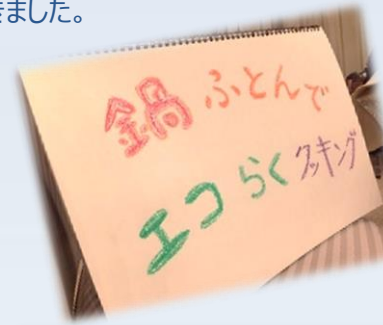
砂子理事

私は2010年の秋頃、東京で開催された阻止ネット*の催しに参加したのをきっかけに、環境やエネルギーについて関心を持つようになりました。「ミツバチの羽音と地球の回転」という映画の上映と監督のお話があり、そこで宮城には女川原発があるし、東北には再処理工場がある。実家の佐賀県には玄海原発がある。そして全国のあちこちにある。ということ、はじめて実感し少しずつ関心が広がり今に至ります。

現在宮城県では、女川原発の再稼働や、放射性指定廃棄物最終処分場建設が進められようとしています。これは潟中の市町村だけの問題ではありません。どれも後世に残る重大な問題で、宮城県民全員が総出で考えるべき事柄です。様々な方たちでの県民を挙げての議論や、官民一体となった公の検証が必要です。福島原発事故で、原発に関する問題は更に深刻な事態となり今後も様々な形で続きます。問題は複雑ですが、だからこそ考えや活動はシンプルに。と思いついて日々行っています。変わるの自分と身の回りから。

脱原発・エネシフ委員会担当理事 砂子啓子

*原発を止め、六ヶ所再処理工場を止めるために、政府・政党との交渉、署名や集会などの活動を行う生協が呼びかけ団体となっているネットワーク。



原発におびえず 愉快地に生きたい!

のほほんと生きたい。

私が脱原発・エネシフ委員を続けている理由だ。そのために、理系センス不足?の頭で『シーベルト』や『ベクレル』に苦しんでいる。

溜め続けた脱原発資料やエネルギーシフトのチラシを片付け、まとめられず、もがいている。福島や原発のニュースに悲喜こもごも。悩み多く、気持ち揺れ、心晴れない...まるで思春期!?それでも、仲間のいる委員会に参加してきた。原発の罪。自分の足元からエネルギー利用の方法を変えていけること。選挙や署名=政治参加が政策につながる等、いろいろ学んできた。原発や核ゴミにおびえることなく、愉快地に生きたい。だから、今年度も委員をして行こう。

脱原発・エネシフ委員 皆川文恵



最終処分場反対署名提出



忌野清志郎さんの原発反対ソングで有名な『ラブ・ミー・テンダー』の替え歌を歌う『割烹着へず』



高橋徳治商店のグリーンエネルギーシステム見学



もう、専門家に丸投げするのはやめよう

私は原発も農業など食べ物にまつわる事も「多分大丈夫」と、何となく受け入れていた人間でした。それでも震災・原発事故を経て、暮らしに直結する大切な決断を知らず知らず「専門家に丸投げしていた事に気づかされました。特別な知識や力のない私でも、様々な方との出会いの中で我慢ばかりでない脱原発社会を実現できるアイデアをたくさん頂き、国の仕組みも身近なエネルギーの使い方私たちの選択で変えていける、という希望を抱けるようになりました。

失ったものは余りにも多いですが、誰かに命を繋げていける限り新しい明日を作っていけると信じて、楽しくたゆまず恐れずに活動をずっと続けていきたいと思っています。

脱原発・エネシフ委員長 後藤咲子



大飯原発も再稼働差し止め判決が下り、高浜原発も差し止め仮処分が決定しました。日本で原発が稼働しなくなって1年8か月余り。私たちの選択で、変えていけるんです。

ネパール大地震緊急支援カンパ に取り組みます

4/25にネパール中部で発生したM7.8の大地震は首都カトマンズで甚大な被害をもたらし、山間部では壊滅的な被害を受けた村落が多数あります。5/12のM7.3の余震で被害はさらに広がり、近隣諸国も含め8000人以上の死者が出ています。あいコープみやぎでは、被災された皆さんへの支援カンパに取り組みこととしました。組合員のみならずご協力をお願い申し上げます。

注文用紙に申込番号と口数を記入してご提出ください。受付期間 6月2回、6月3回、6月4回、7月1回

- 現金 申込番号 000830 1口 200円
- ポイント 申込番号 222244 1口 500ポイント

GMって何が問題?

やっぱり不安なGM食品の安全性。みんなモルモット?

日本で輸入されているGM作物や食品は、『実質的同等性』という難しい表現の概念で、安全だと評価されています。しかし、2009年にはアメリカで、GM食品は健康被害をもたらす可能性があるために即時販売中止を求める見解が示され、2012年にはフランスのカーン大学での2年に亘るラット実験で、メスの多くに乳がんの発生が、オスには肝機能障害、腎臓の肥大などが見られたと発表しています。これまでになかった食品を毎日食べ続けて、本当に安全なのでしょう。



仏・カーン大学の実験で巨大な腫瘍のできたラット



始めよう！続けよう！
石けん生活

石けん環境委員会

『石けんキャラバン隊』

「香料で困っていることはありませんか？」



最近、強い香りの商品が多いよね。

5月と6月に石けん環境委員会が中心となり「石けんキャラバン」が各地区委員会の定例会にお邪魔して香料について考えるきっかけを作っています。今回のキャラバン隊では「風邪をひいて味も匂いも全くわからない状態でも、香ってくる洗濯物の匂いだけはわかった。」「子どもが持ち帰る給食着はいつも外に干していないと部屋中が臭くなる」等、たくさんのお話を伺いました。

国民生活センターによると柔軟仕上げ剤等による香りの相談件数は、過去5年間で5倍

	販売量	販売額
2008年	24.8万トン	618億
2012年	26.0万トン	715億

日本石鹼洗剤工業会HP「洗淨剤などの年間販売統計」から引用

に増えています。さらに調べてみると、柔軟仕上げ剤の販売量は過去5年間で1.2万トン増え、販売額も100億近く増えています。香料の問題はすぐに解決できる問題ではありませんが、意見を声に出していくことが大切です。「学校の先生や知り合いの議員さんに相談してみます。」「PTAの役員になろうて意見を言ってみます」などの意見もキャラバン隊の中で聞くことができました。大きな事は出来なくても、小さなことから、まずは自分にできることから始めましょう！

4/1 (木)

報告

宮城野地区委員会
鎌田醤油見学

手間暇かけて熟成されたものを頂く、その幸せを伝えていきたい



震災後新しくした醤油タンク

10年以上毎日のように使っている大好きな国産丸大豆醤油の生産者、鎌田醤油さんの工場見学ができて本当に嬉しかったです。麴ができあがるまでの段階ごとの米麴を食べさせていただいたり、絞りとったの生醤油をなめさせていただいたり（本当に美味しかった!!）貴重な体験ばかりでした。



絞った生醤油をお味見♪

あいコープに供給して下さる醤油は雑菌の繁殖を抑えるためのアルコールを添加しないので、熱いうちに瓶詰をします。手間をかけて熟成された物を食べられることに改めて幸せを感じました。また鎌田専務の『私たちは菌と共生している』とお言葉がとても印象的でした。社員の方々も温かく、良いものは良い人が作ってくれらるんだなあと感じました。子どもや孫、子孫たちへ日本の伝統食を伝えていく重要な食育の観点からも色々と感じました。あいコープの食材を使って日本の伝統食講座などを企画して、子供を持つお母さんに伝えていきたいです。（味噌醤油は必須ですね。）

宮城野地区委員
大石いずみ

理事会議事録抄

2015年4月21日(火)

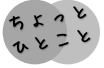
▼通常総代会へ提出する事業報告・決算報告及び剰余金処分案の議案を確認した。▼上記を含めて1号〜4号すべての議案内容を決定し印刷所へ入稿することを確認した。▼石けん委員会の学習会企画書を承認した。

2015年 5月8日(金)

▼印刷所からの出稿原稿に基づき1号〜4号すべての議案を最終確認した。▼総代会のプログラム及び役割分担を確認した。▼大人の社会科連続講座・平和学習会、布おむつ談義、GM学習会、以上の企画書を承認した。▼今期の生産者交流と秋のフォーラムの組み立てについて協議した。▼ネパール大地震救援募金に取り組むことを決定した。

組織概要
(2015年4月分)

【組合員数】	14,939
【供給高】	177,351千円
【一人実利用高】	5,037/週
【出資金】	1,067,222円



素材本来の「味」が味わえるあいコープの食材がすき。

仙南・大友さん

Wa!わあ祭り縁結び 宮城と福島のコラボ作品ができました。



宮城県の卸町第五仮設住宅で活動されている「手作りくらぶ」と福島県葛尾村から「三春町仮設住宅」に避難されている皆さんの共同製作で籠巾着バック(写真)が完成しました。手作りくらぶは津波の被害により卸町仮設住宅に住んでいるメンバーが集まり、手作りの和小物雑貨・アクセサリー等を製作・販売しています。また葛尾村には東電福島第一原発事故により避難指示が出されています。

手作りくらぶ代表の齋藤志津子さんは、「避難の理由は違っても境遇には共感します。」と話しています。手作りくらぶさんは国連防災世界会議にブース出展し、被災地か

『手作りくらぶ』さんは、この籠巾着バック(税込五千元)の名前を募集しています。素敵な名前を考えてみませんか? アイデアは広報委員会までお寄せください。手作りくらぶさんにお伝えします。

らのメッセージを籠巾着バックに込めて会議の参加者に見てもらいました。2014年Wa!わあ祭りの被災地支援ブースで布製品を手掛ける手作りくらぶさんが、放射能支援対策室いずみさんを通じて出品されていた「葛尾村の籠」に目を留めたことが、このバック共同製作のきっかけとなりました。私たちの組合員活動で縁結びのお手伝いができたわけです。今後も出会いを大切に復興応援していきたいです。

理事 鈴木智子



目指せ! まんまの達人 小松菜は根元まで食べます



4/16、職員向けの料理講座に参加しました。普段あまり料理をしない私にとって本当に勉強になることばかりでした。メニューはあいぷらんどの小松菜を使った冷やし中華です。小松菜の茎の先端に十字に切れ目を入れることで茎の間の土を洗いやすくすることや、茹であがりやすく冷水で洗うことで色止めができ、食感もよくなる事を学びました。冷やし中華と小松菜の組み合わせは初めてでしたが、一手間加える事でより美味しい料理になる事を実感しました。今後はこの経験を自炊に活かし、様々な商品知識を身に付けていきたいと
事業部 青葉 A 目黒 勇樹

編集後記

今月は特集で、あいコープの脱原発活動の一部を紹介しました。委員会名や取組みの対象を見て、もしかしたら眉間にシワを寄せて拳を上げているイメージをお持ちの方がいらつしやるかもしれません。ですが、実際に活動をしている皆さんは本当に生き生きと楽しんでいて、原稿を取り巻く問題は確かに複雑ですが、みんな考えていけば、安心して暮らせる社会に変えていく事はできません。多くの人に伝わるように工夫を凝らして活動、発信をする『脱原発・エネシフ委員会』の様子、伝わったでしょうか。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中!

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 6/9 年金相談**
相談員: 社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間: 13:30~15:30
- 6/9 法律相談**
相談員: 弁護士 松澤陽明氏
相談時間: 13:30~15:30
- 6/16 ぐらしの相談**
相談員: 消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間: 10:30~12:30
- 6/16 子ども相談**
相談員: 宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間: 10:00~12:00
- 6/8 思春期相談**
相談員: 臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間: 9:30~11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277
平日 9:00~17:00

◎各相談窓口前週の日曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。
◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況 (2014年3月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	36件
集団託児	16件
慶弔・出産	5件
電話相談窓口	5件
計	62件

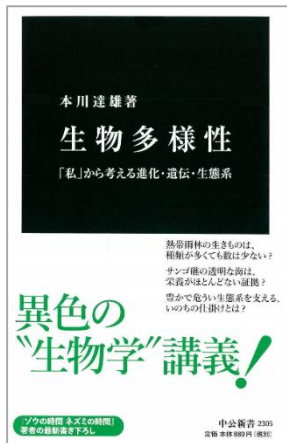
組合員が個人で利用できるサービス

- 1 たすけあい
- 2 集団託児
- 3 電話相談
- 4 ささえあい
- 5 慶弔



◎あいコープって、子育て中、介護中など社会に触れにくい立場の人に手を延ばしてくれますよね。泉A・高橋さん

地球上には、わかっているだけで一九〇万種、実際は数千万種もの生物がいる。その大半は人間と直接の関わりを持たない。しかし私たちは多様なこの生物を守らなければならない。それはなぜなのか。



シリーズ ヨーコさんの食の本棚⑥

生協あいコープみやぎ顧問 吉武洋子

生物多様性- 「私」から考える進化・遺伝・生態系

本川達雄著
中公新書 880円+税

「ゾウの時間 ネズミの時間」
を書かれた生物学者、本川達雄さんのご著書です。
2003年、生物多様性に関する条約「カルタヘナ議定書」が発効しました。生物多様性の保全やバイオセーフティに関する取り決めですが、現在アメリカ以外の殆どの国が参加していません。そして今、そのアメリカ軍基地建設のため、沖縄県辺野古で大規模なサンゴ礁破壊が進められ貴重な海の生態系が脅かされています。多様な生物によって成り立つ生態系は一度壊されると簡単には元に戻りません。生物多様性と生態系は切っても切れない関係にあり、カルタヘナ議定書でその保全が求められています。

今回ご紹介する本には、私たち一人ひとりにとって「生物多様性」はどんな意味を持つのか、生物学者の立場から分り易く説明されています。地球上には私たちが名前も勿論、存在すら知らない動物や植物、さらにカビや細菌まで何千万もの生物がいて、それらすべてが何らかの役割を持っていること、生命の誕生から人類の進化までを視野に入れながら「生物多様性」とは何かが自然に胸に落ちてきます。
私たちの便利な暮らしのために、どれほど自然が破壊され「生物多様性」が失われてきたか、もつともっと本気で考えましょう。暮らしを見直し、できることをしましょう。

あいコープは生態系への影響も考慮して
農薬削減に取り組んでいます。

優
ぶらんど



あいコープ独自の栽培基準を達成した
農産物には優ぶらんどマークがついています。

こんな本もどうぞ！

「長生き」が地球を減ぼす現代人の時間とエネルギー
本川達雄著 文芸社文庫 600円+税

「生物多様性」入門
鷲谷いづみ著 岩波ブックレット 600円+税

Calendar

理事会関連イベント

6/11(木)
2015年度
通常総代会

場所/ エルパーク仙台 ギャラリーホール
時間/ 9:45~12:00

6/30(火)
大人の社会科連続講座①平和学習会
戦災と復興を語り継ぐ会
小野寺哲さんをお迎えして～

場所/ 震災復興記念館 4階 第一会議室
時間/ 10:00~12:00

7/8(水)
GM作物・食物の現状を知る
天笠啓佑氏 講演会

場所/ 日立システムズホール仙台 エッグホール
時間/ 10:00~12:30

委員会主催イベント

7/15(金) 石けん環境委員会主催
石けんメーカーに聞く
石けん使いこなし術①エスケー石けん編
会場: 日立システムズホール仙台

◆『みんなであいごはん』各地で開催決定!◆
生産者と一緒にあいごはんを作って味わいます

6/4(木) 石巻地区 米沢郷牧場

6/19(金) しおさい地区 七郷みつば会

7/16(木) 青葉B地区 タンポポ村

8月 宮城野地区

9月 泉B地区

10月 仙南地区

12月 泉A地区



地区委員さん募集中! 一定例会見学も受付中～

地区委員会では
美味しい試食を食べながら
おしゃべりする『オープン定例会』を
実施している会場があります。
お住まいの地区以外での
開催イベントでも、
参加できる場合もあります。
お気軽にお問合せください。



お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop
(担当: 組織運営室長 豊嶋)